

地域活動に参画されている方々の日常生活についてアンケート調査をいたしました。

Q.調査対象年齢

60代70代が
地域活動の
主役です

Q.車の運転について

車の運転は
活動上不可欠です
(99%運転免許保持者)

Q.5年・10年後に
困ると思われること

1位、通院
2位、家や庭の管理
3位、掃除 3位、買い物
5位、調理

Q.活動団体数

一人が1~2団体で
活動しています

Q.情報収集でのツール

携帯電話と
スマートフォン…90%
(電話機能とインターネットを
活用している)

Q.終活の断捨離

断捨離には
体力・気力・
段取り
している……73%
(ほとんどの方が
してます)

Q.地域にあつたら
いいのサービス

移動手段(巡回バス・
タクシー割引券・移動販売車等)
しくみ(総合相談・助け合いの会・
AI時代への対応等)
居場所や通いの場(ベンチ・縁側カフェ・
地域食堂・話し相手等)

住民みんな
にやさしい
しくみ

高齢化社会に
おいての移動手段は
生活の必須科目

ほっとできる
居場所や
通いの場

アンケートに協力していただいたみなさん。ありがとうございました。

(団体名：シルバー人材センター・ゆるぶら(まちづくり推進センター)・学校支援ボランティア・図書館ボランティア・子育てサポーター「すきっぶ」・食生活改善推進委員会・みやぎ県南医療生協・いきいき柴田会・歴史観光ガイドの会・みやぎ仙南農業協同組合女性部柴田地区)順不同

地域情報発信

「みんなの美術館 2021」

コロナ禍だからこそ、シニアの仲間づくりや交流の大切さについての理解や関心が深まり、地域での居場所づくりや介護予防等が展開されています。「みんなの美術館」と題して、地域づくり活動や地域のマンパワー(地域のお宝)を展示いたしました。

5月



学校支援
ボランティア活動写真展

コロナ禍だけど、
手仕事で住民同士の
コラボの輪が広がる

6月



シルバー人材センター作品展

7月



七夕飾り
(28区有志)

10月



宮城いきいき学園作品展
(ふたみ会・いきいき柴田会・花木会)

8月



柴田町文化協会作品展
(KC 絵画教室・やきもの同好会)

9月



老人クラブ連合会作品展
(船岡中学校職場体験での感謝カードづくり)

11月



みやぎ仙南農業協同組合女性部柴田地区活動展

12月



柴田町歴史観光ガイドの会活動写真展
(準備の様子)

1月



槻木中学校学習支援室作品展

2月



ひな人形展